

第43回 全国助産師教育協議会 全国研修会

技の伝承・つなぐ・キャリアを育む

会期：平成30年2月10日(土)、11日(日)

会場：幕張国際研修センター(東都医療大学 幕張ヒューマンケア学部) シンポジウムホール

2月10日(土) 13:00～ 井村真澄 会長挨拶

【13:20～15:20 パネルディカッション 職人技術の伝承 普遍性と変革】

13:20～14:00 基調講演1 職人技術の伝承 西澤 政男 宮大工・日本伝統建築技術保存会 会長

14:00～14:40 基調講演2 助産師の技の伝承 山本 詩子 日本助産師会 会長

14:40～15:00 講演(話題提供) 助産師教育における助産技術教育と変遷

熊澤 美奈好 亀田医療技術専門学校

15:00～15:30 パネルディスカッション①「職人技術の伝承 普遍性と変革」

パネリスト 西澤政男 ・ 山本詩子 ・ 熊澤美奈好

セッションコーディネーター 熊澤美奈好(亀田医療技術専門学校)

【15:40～17:20 ワークショップ 子宮頸がん検診における検査を助産師教育に取り入れるために】

15:40～16:20 講演 「子宮頸がんの発生機序と検査方法・結果のフォローアップ」

長井 智則 埼玉医大総合医療センター 産婦人科准教授

16:30～17:30 子宮頸がん検診 検体採取演習定員30名 会場を移動 ※別途募集 詳細配信

2月11日(日)

【9:30～12:20 助産師の職業継続性と岐路そして今・未来—助産師のキャリア形成と未来】

9:30～11:20 パネルディスカッション② 「助産師の職業継続性と岐路そして今・未来」

パネリスト 病院で働き続ける 久瀬川 幸世(深谷赤十字病院)

助産院で働き続ける 清水 幹子(矢島助産院)

非常勤になり働き続ける 谷野 祐子(大森赤十字病院)

国際的な活動をする助産師 中村 悦子(独立行政法人国際協力機構)

セッションコーディネーター 稲井洋子(埼玉医科大学短期大学 専攻科母子看護学専攻)

11:20～12:20 教育講演 「将来のキャリア形成につなぐ意志ある学びを実現するために」

鈴木 敏恵 シンクタンク未来教育ビジョン代表

【13:20～15:30 パネルディスカッション助産師教育における硬膜外麻酔分娩を考える】

13:20～14:00 講演 「日本の硬膜外麻酔分娩の現状と事故の解説から見えてくる課題」

照井克生 埼玉医大総合医療センター 産科麻酔科教授

14:00～15:30 パネルディスカッション③ 「助産師教育における硬膜麻酔分娩を考える」

麻酔科医の立場から 照井克生 埼玉医大総合医療センター 産科麻酔科教授

臨床助産師の立場から、硬膜外麻酔分娩を選択した女性へのケアから見えてくる課題

石川紀子 静岡県立大学 看護学部看護学科准教授

ジャーナリストとして女性と助産師の立場の両方を見たときに見えてくる課題

河合蘭 ジャーナリスト

助産学教員の立場から、米国での硬膜外麻酔分娩のケア経験も踏まえて見えてくる課題

と論点の整理 大石時子 高崎健康福祉大学大学院教授

セッションコーディネーター 大石時子(高崎健康福祉大学大学院)

15:30～16:30 資格専門能力委員会主催 講演会

「助産師国家試験プール問題の作成について理解を深める」厚生労働省医政局看護課 看護教育指導官

16:30 研修閉会

申込方法《申し込参加費》氏名・所属・連絡先をE-mailあるいはFAXでお申し込みください。

参加費：会員・一般 8000円 学生 2000円 子宮頸がん検体採取演習希望者は申込の際に明記ください。

2月11日昼食1080円(お茶付き)承ります。申し込みの際にご記入ください。

《申し込み先》東都医療大学 全国助産師教育協議会 全国研修会

電話：048-574-2500 FAX：048-573-3840 E-mail bosei@tohto.ac.jp

《宿泊希望》1泊シングル8500円(朝食付き)申し込みの際に伝えてください。《アクセス》幕張国際研修センタ

ーTEL043-304-5851 京葉線：海浜幕張駅から徒歩5分。総武線：幕張駅から徒歩12分。東関東自動車道：湾岸

習志野インター5分